

公共図書館部会による WEB 展示

司書が魅せる！ WEB 展示

■はじめに

公共図書館部会では、以下5種類の WEB 展示を行いました。

- ①知っ得!レファレンスサービス（図書館が行っている調査・相談サービスがどのようなものか紹介しました）
- ②図書館ちゃんねる @ 埼玉（県内の各地の図書館紹介動画を掲載しました）
- ③あなたに薦める「ご当地本」（各地の図書館が、所蔵する地域資料を紹介しました）
- ④読めない人のためのバリアフリー資料展（読む人に合わせた色々な資料や方法について紹介しました）
- ⑤門井慶喜さん著作展示（記念講演の講師、門井慶喜さんの著作を紹介しました）

図書館に普段あまり行かない方は図書館でどんなことができるかを知ることができ、普段からよく行っている方にはもっと興味を持てるようになるような構成になっていたことと思います。

今年度の大きな特色として、県内各地の市町村立図書館が独自に WEB 展示作品を作成した、ということが挙げられます。ここ数年の展示は、各図書館の情報をひとつにまとめて紹介することが多く、必ずしも各館の魅力を紹介しきれずにいました。一方で今回は、各 WEB 展示で合計 36 館もの図書館が参加し、どの展示作品においても色濃い内容を伺い知ることができました。この後の項で、各展示についてより詳しくご紹介します。

次年度行われる「図書館と県民のつどい埼玉 2023」でも、皆様が楽しめるような展示を企画したいと思います。これをお読みいただいている皆様、見てみたい展示のテーマや資料がありましたら、ぜひ事務局にお聞かせください。

<WEB 展示 参加館一覧>

知っ得! レファレンスサービス	上尾市図書館 小鹿野町立図書館 春日部市立図書館 熊谷市立図書館 さいたま市立中央図書館 さいたま市立岩槻図書館 幸手市立図書館 狭山市立図書館 秩父市立図書館 戸田市立図書館 三郷市立図書館
図書館ちゃんねる @ 埼玉 ※公式 YouTube チャンネルの 掲載を含む	入間市立図書館 小鹿野町立図書館 加須市立図書館 川口市立中央図書館 川口市立前川図書館 さいたま市立中央図書館 さいたま市立桜図書館 狭山市立図書館 戸田市立図書館 羽生市立図書館 飯能市立図書館 東松山市立図書館 三郷市立図書館 吉見市立図書館 和光市立図書館 埼玉県立図書館
あなたに薦める 「ご当地本」	小鹿野町立図書館 小川町立図書館 加須市立童謡のふる里おとおね図書館 さいたま市立大宮西部図書館 さいたま市立北図書館 坂戸市立図書館 狭山市立図書館 秩父市立図書館 所沢市立図書館 戸田市立図書館 深谷市立図書館 本庄市立図書館児玉分館 本庄市立図書館本館 三郷市立図書館 宮代町立図書館 三芳町立図書館 埼玉県立総合教育センター さいたま文学館 埼玉県立図書館

知っ得!レファレンスサービス ～まだ利用したことがないあなたに 知ってほしい 10 のこと～

レファレンスサービスをまだ利用したことがない、利用したことはあるけど上手な利用方法が分からないといった方が、図書館で実際に利用するときの手助けになるような展示を作りました。また、既にレファレンスサービスのことは知っているという方でも、近くの図書館ではどこに行けばいいのか、過去にどんな質問があるかといった情報にたどりつけるように、県内市町村立図書館のレファレンスを受けているカウンターの写真やレファレンス協同データベースの事例の紹介も行いました。今回の見どころは WEB 展示という特性を活かすために、スマートフォンで見やすい縦画面仕様の動画、ダウンロードして楽しめるすごろくを用意した点です。まず、動画については、職員1人が利用者役、職員役の2役を演じ、実際のレファレンスサービスの流れを2分ほどにまとめました。図書館でレファレンスサービスを初めて利用するという方の不安が少しでも解消できればという思いで作りました。そして、すごろくについてはレポートの宿題が課されたという設定で、図書館を活用しながらレポートを書きあげる道りを描きました。どちらも家にいながらレファレンスサービスの流れを体験できるように工夫しました。

また、この展示には11館の県内市町村立図書館レファレンスカウンターについて、写真と文章で紹介しました。展示の中から自分の近くの図書館を見つけた時に、「ここで聞けばいいのか」とわかるようになっていきます。動画でのデモンストレーションと併せて、カウンターの写真を見ることで、レファレンスサービスを利用する最初の一步の後押しになるように工夫しました。

このように、今回の展示では WEB 展示の特性、そして県内の公共図書館同士が集まった展示であることを活かして、より多くの県民の方がレファレンスサービスを使うきっかけづくりをし

ました。図書館のカウンターは本の貸し借りだけを行っているのではないという印象が、この展示を通して伝わればよいと考えています。そして、県民の方が情報の探し方に困った時に、図書館と一緒に調べものの手伝いができるということを選択肢として入れてもらえたらと願っています。

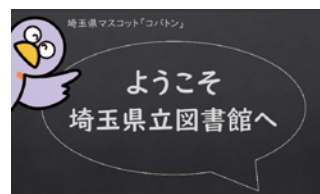
図書館ちゃんねる@埼玉 ～スマホで巡る文化の館～

本展示では、県内市町村立図書館に2分ほどの紹介動画を作成していただき、WEB ページを作成しました。参加館数は7館です。一般的な紹介から特色のあるサービスまで、個性豊かな紹介動画が集まりました。

WEB ページを作成するにあたっては、ただ動画を並べるだけでなく、埼玉県地図を合わせて掲載しました。当該図書館のある市町村が、県内のどこにあるのかを知っていただくためです。また、それぞれの図書館のウェブサイトへのリンクも掲載しました。これによって、図書館に興味を持った閲覧者が、その図書館についてさらに詳しく知ることができるようになりました。番外編として、すでに公式 YouTube チャンネルなどで公開されている紹介動画も掲載しました。

埼玉県立図書館の紹介動画については、「埼玉県立図書館はどのようなところなのか」という基本的な内容を中心とした動画を作成しました。

熊谷市と久喜市に所在していること、最寄りの市町村立図書館などから資料を取り寄せることができること、資料が分野によって分かれていること、学術書や専門書が中心になっていることなど、県立図書館の特徴的な点を紹介しました。さらに、ナレーションを入れる、UD フォントを使用するなど、バリアフリーにも配慮した動画作成を心がけました。



図書館と一口に言っても、場所によってさまざまですが、どこの図書館も、利用者のことを第一に考え、実践していることは共通しています。そのことが伝わる企画になったのではないかと思います。今回の動画作成が、今後の各図書館での広報活動に生かされることを願っています。

あなたに薦める「ご当地本」

～まだまだあります本との出会い～

地域の図書館には、それぞれの館だけが持つ地域資料が多くあります。中には、一般に流通しておらず、全国的にもあまり知られていないものもあります。今年度の公共図書館部会では、そのような資料が県民の皆様の日々にふれる機会をより多く作るべく、それぞれの図書館が特に薦める地域資料を「ご当地本」と称して、紹介する展示を企画しました。どのような本があり、どのように面白いのかについては、地域資料の専門家である、各地域の図書館職員がその魅力を発信する形にしました。

それぞれの図書館が、①お薦め対象（「歴史を研究している人」など）に向けて、②書評タイトル、③資料名・出版社・年度、④書評・推薦文（200字程度）の形式で、「ご当地本」を紹介しました。

例えば、地芝居歌舞伎を愛する人へ（小鹿野町）、和紙にときめくあなたに（小川町）、鉄道や歴史に興味がある方に（さいたま市 / 大宮西部）、盆栽が好きなあなたに（さいたま市 / 北）、伝記を読みたいあなたへ（坂戸市）、歴史に興味がある大人の方へ（狭山市）、絵本が好き、ゆるキャラが好き、地域独自のものが好きなあなたにおすすめ（深谷市）、伝統農法に興味があるあなたに（三芳町）などを対象にしたお薦めの「ご当地本」23冊が、19館から集められました。

地域資料について御不明な点がありましたら、ぜひお近くの図書館に御相談ください。

読めない人のためのバリアフリー資料展

ディスレクシア（読み書き障害）や肢体不自由、知的障害等の「目は見えるけれど読書が難しい」方に障害者サービス用資料を知っていただくことを目標として展示ページを作成しました。

展示では、（公財）日本障害者リハビリテーション協会のウェブサイト等を参考に、ディスレクシアとは何か、なぜ文字が読みにくいのかを図説し、その後に資料の紹介を行いました。この記録集の「司書が語る！ Live イベント」の頁に布の絵本、点字資料、マルチメディアデイジー等資料の説明を記載しましたので御覧ください。

その他、資料について御不明な点がありましたら、埼玉県立久喜図書館バリアフリー読書推進担当まで御相談ください。

門井慶喜さん著作リスト

本展示では、記念講演の講師・門井慶喜さんの図書と雑誌記事のリストを Excel で作成し、掲載しました。Excel で作成することで、視聴者がダウンロードし、リスト内検索や条件による抽出ができるようにしました。

図書は門井さんの単独著作について、デビュー作（2006年）から2022年10月の作品まで、主に県内図書館に所蔵があるものをまとめました。出版社に紹介ページがある場合は合わせて掲載し、内容について知ることができるようにしました。また、文庫化や受賞歴なども掲載し、門井さんのこれまでが辿れるように工夫しました。

加えて、今回の講演に関連し、門井さんの執筆記事のうち、江戸や徳川家康にまつわるものを抽出して紹介しました。講演をご覧になれた方もそうでない方も、これらを読んでさらに造詣を深めていただければと思います。

（記録：埼玉県立熊谷図書館 松本 明文）